散布図による回帰分析(単回帰の場合) ---> 教科書 2.2.6 節(P.21)

今までの数値例で散布図を作成する。

下記のようにデータを入力する。A列にXデータ(説明変数), B列にYデータ(被説明変数)。

E		o-∂		;						
ייד	イル	ホーム		挿入		ペ	-91	/T7	"ウト	
「貼り	日本 1	0付	t,	游⊐ B	「シッ I	ל <u>U</u>				
クリッフホート い										
B6		Ŧ		×		\checkmark		f_{x}		
		A		В			С			
1		5			4					
2		1			1					
3		3			1					
4		2			3					
5		4			4					
6										
7										
-										

「挿入」タブを選ぶ。

B	∂•ر¢ ا	÷ .≑		Book1 - Excel															
ファイ	ル ホーム	挿入	ページ レイアウ	ト 数式	データ	校閲 表示	き へいプ	ACROBA	「 ♀ 実行	したい作業を入り	りしてください								
ノ ピボッ テーブ) ト おすする ルピボットテー	り テーブル ブル	 画像 オンラ 画像 オンラ 	■ 1) 図形 : 歳 ・	GAN CONT ディコン 高 Sr 高 スパ	O モデル ▼ martArt クリーンショット▼	日 アドイン・	を入手 アドイン ^{、 Vis} Vi	sio Data 🔝 g sualizer	Bing マップ People Graph	おすすめ がっつ	+ + ² 4 + X + dh + ĵ≩ +		ピボットグラフ マ	3D マップ・	 折れ線	▲▲▲ ↓ 縦棒 勝	<mark></mark> 110	
テーブル				図 アドイン						グラフ		F ₂₁	ツアー	ス	ペークライン				
₿6 ▼ : ×			√ f _x	$\checkmark f_x$									散布図 (X, Y) またはバブル チャートの挿入 この種類のグラフは、値のセットの関係を表示す						
	А	В	С	D	E	F	G	н	1	J	К	るのに使い	ます。			Ρ			
1	5	4										別の種類 示するには	別の種類の散布図グラフとパブル チャートを表 示するには、矢印をクリックします。ドキュメント内 でプレビューを表示するには、ポインターをアイコ ンの上に置きます。						
2	1	1										でプレビュ							
3	3	1										200 E ILT							
4	2	3																	
5	4	4																	
6			1																
7																			

散布図を選び、さらに、左上の散布図を選ぶと、下記の画面が出る。



このように、横軸にA列、縦軸にB列の散布図が完成する。

グラフ内の5点のうちどれか一つをマウスで選び、マウスの右ボタンを押すと、下記の画面になる。



下から2つ目の「近似曲線の追加(R)」を選択して、下記の画面になる。



直線の方程式をグラフ内に表示させるには、右側の近似曲線の書式設定の一番下の「グラフに数式を表示する(E)」にチェックを入れる。決定係数を表示させるには「グラフに R-2 乗値を表示する(R)」にチェック を入れる。下の画面になる。



直線の式は Y=0.7X+0.5,決定係数 R²=0.5326 と追加される。